

急速充電設備
 燃料電池発電設備
 発電設備 設置届出書
変電設備
 蓄電池設備

守口市門真市消防組合 消防署長 様		元号〇年〇月〇日	
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content;"> 所在地が守口市…「守口」 門真市…「門真」と記載 </div>		届出者	
		住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	
		氏名 〇〇株式会社	
		代表取締役 〇〇 〇〇	
		電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇	
防火対象物	所在地	守口市(門真市)〇〇町〇丁目〇番〇号	
	名称	〇〇株式会社	用途 事務所
設置所	構造	耐火構造	場所 屋内(階)、 <u>屋外</u>
	消防用設備等又は特殊消防用設備等	ABC粉末消火器 10型 〇本	不燃区画 有・無
			換気設備 有・無
届出設備	電圧	6,600V	全出力又は蓄電池容量 〇〇〇 kW 〇〇〇 kWh
	着工(予定)年月日	元号〇年〇月〇日	竣工(予定)年月日 元号〇年〇月〇日
	設備の概要	種別 キュービクル式(屋内、 <u>屋外</u>)・その他 別紙のとおり等	
主任技術者氏名		〇〇 〇〇	
工事施工者	住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	
	氏名	〇〇電気株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考
- ① この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - ② 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 - ③ 届出者は、2通提出すること。(電子申請の場合はこの限りではない。)
 - ④ 当該設備の設置階の平面図、設計図書を添付すること。
 - ⑤ ※印欄は、記入しないこと。
 - ⑥ 記入方法
 - (1) 「階層」には、屋外に設置する設備にあつては、屋外と記入すること。
 - (2) 「電圧」には、変電設備にあつては、一時電圧と二次電圧の双方を記入すること。
 - (3) 「全出力又は蓄電池容量」には、急速充電設備、燃料電池発電設備、発電設備又は変電設備にあつては、全出力(KW)を、蓄電池設備にあつては蓄電池容量(定格容量)を記入すること。
 - ※ 変電設備のKVAはkwに変換した数値を記載すること。
 - (例) $100\text{kva} + 200\text{kva} + 300\text{kva} = 600\text{kva}$
 $600\text{kva} \times 0.75(\text{係数}) = 450\text{kw}$ $450\text{kw} \times \text{使用時間} = \text{〇〇kwh}$
 - ※ 参考(係数)

500kva未満	0.80
500kva以上 1000kva未満	0.75
1000kva以上	0.70
 - (4) 「届出設備の概要」は、次により記入すること。
 - ア 変電設備の場合
変圧器の種別(単層、三層、計器用等の別)、容量、台数を記入すること。
(例) 三相三線式150kva 3台
 - イ 発電設備の場合
原動機の種別及び定格出力
(例) ディーゼル機関38PS/1,800rpm
発電機の種類及び容量、個数
(例) 三相交流発電機100kva 1基
附属設備の概要(機器、排気筒、燃料槽など)
 - ウ 蓄電池設備の場合
蓄電池の種類及び容量別個数
(例) ベント型ポケット式アルカリ蓄電池 0.48kw×50個
床の材質及び電槽の設備状況
(例) 耐酸性〇〇〇耐震架台に設置
使用目的
(例) 誘導灯及び油入自動しや断器の操作用
- ⑦ 当該設備には、当該設備である旨の標識を設けること。